

西島松5遺跡出土品の重要文化財新指定について

令和6年8月27日に西島松5遺跡出土品の土器・金属製品・琥珀玉の計218点が新たに国の重要文化財に指定されました。

1. 西島松5遺跡の概要

調査理由： 柏木川の遊水地建設

調査地： 恵庭市西島松 545 外(DCM ホーマック恵庭店とすすらん乗馬クラブの間)

調査主体： (財)北海道埋蔵文化財センター(当時) 調査期間： 平成12～16年度

調査面積： 21,210 m² 遺物： 約167万点(土器、石器、土・石製品、漆製品、金属製品等)

2. 重要文化財指定品について

指定品： 擦文時代前半(7～9世紀)の土器 62点、金属製品(刀類・鏃・斧・鎌等)155点、琥珀玉1点の計218点

出土位置： 7～8世紀の墓84基と8～9世紀の周溝墓6基

指定理由： 擦文時代前半の墓坑から当時北海道では作られなかった金属製品が多数見つかり、質・量ともに卓越する。当時の石狩低地帯と畿内の古代国家や東北北部との交流や文化的・政治的関係性を考える上で、極めて重要な考古資料



墓と遺物出土状況(写真は
道立北海道埋蔵文化財センター所蔵)



右上2振は大刀(畿内地方で製作)、その下の2振は蕨手刀、他は横刀(東北地方で製作)

3. 今後の対応

今後につきましては、恵庭市郷土資料館で出土品の一般公開を検討中であり、温・湿度や展示できる時期および展示スペースなどの環境を整えながら公開に向けて、しっかりと保存と活用を進めて参りたいと考えているところです。

指定記念事業(参考)

(1)9月11日(水)～9月24日(火)

ミニロビー展「西島松5遺跡出土品重要文化財新指定記念展」

①恵庭市民会館ロビー、②はなふるセンターハウス恵庭観光案内所観光パンフレットコーナー、③島松公民館ロビー

(2)9月11日(水)～10月14日(月)

企画展「西島松5遺跡出土品重要文化財新指定記念写真展」

恵庭市郷土資料館 1階 特別展示室

(3)10月19日(土)～12月15日(日)〈予定〉

企画展「西島松5遺跡出土品重要文化財新指定記念出土品展」

恵庭市郷土資料館 1階 特別展示室

(4)12月7日(土)〈予定〉

西島松5遺跡出土品重要文化財新指定記念講演会

恵庭市民会館 2階 大会議室